

10月1日、消費税率が10%に引き上げられました。政府はポイント還元などの措置で消費の落ち込みは軽微だと説明しますが、私たちの暮らしに影響はないのでしょうか。通信員の仲間にも消費増税をめぐって感じたことを書いてもらいました。

日本経済はどこへ 税の使い道見直すべき

【台東】の大小に關係なく一律に課税され、実施されるたびに個人消費を冷やし景気に悪影響を与えてきた。

政府与党は高齢化がさらに強まることを見越して、社会保障予算の膨張とその財源確保の為に、自民党・公明党は将来も消費税に頼らざるを得ないと考えているが、今回消費増税が失敗すれば次はないという危機感からか、複雑で実務の混乱を招く飲食料品への軽減税率や、電子決済を促すポイント還元など増税対策を決めた。量販店や大手



本山さん

困っています怒っています消費増税

目に余る無駄遣い 組合を強くして闘おう

【目黒・塗装・黒澤利時通信員】消費増税はレシートに10%と出ました。毎日の食品・生活必需品です。ボディプロのように徐々に効いて来るでしょう。



黒澤さん

増税だけではない。高齢者には年金引き下げ、医療費値上げと早く死ぬと言わんばかり。他方軍事費や不要不急の無駄遣いは目に余るばかりです。もう許せないと思っ

たら、菅官房長官がホルムズ海峡への自衛隊派兵を言い出した！怒りの心頭です。この怒り、どこに捌け口を考えた

増税分は自社負担 社会保障充実できるのか

【三鷹武蔵野・塗装・升川明通信員】10月から消費税が2%上がり、10%。食品などは8%と据え置き。毎回、増税のたびに思うことがある。一つの製品に対し何段階、税がかかるのだろうか。

生産者から問屋・小売店・消費者と物が流れるとする。生産者・問屋で1回、小売店間で2回、消費者間で3回、運搬する際、物流で1〜2回と、一つの製品に最低4回は税がかげられることになる。2%税が上げられることは、



升川さん

現実的には2%の増税で済んでいないのではと思う。塗装業を仕事としているが、増税分は自社負担に半年ぐらひはなると思う。塗料・材料などは値上げして来るであろう。それにお施主さんに増税分を上乘せし請求することは出来にくいことが現実。政府は、増税分は毎回社会

軽減税率で混乱 被災地は大きな負担に

【多摩・稲城・設計・岩武憲生通信員】10月1日、1回上げれば2度とは下らない消費税、とうとう10%が施行され、ヨーロッパ並みの2桁の税率になってしまった。

実施日のスーパーのレジでは、「店内飲食か」「支払いが現金かカード決済か」などが並び混乱が見られた。その軽減税率対応のため、お店側がレジを新規購入せざるを得ない出費もあった。



岩武さん

税金の使われ方に関心を

【豊島・主婦・野本陽子通信員】組合では、駅頭宣伝や署名活動で、消費増税10%反対を叫んで、長い間行動をしてきました。しかし私たちの声は政府には届かず、実行されてしまい、とても悔しい思いです。

国民の反対の声の大きさに、政府は軽減税率の対象として、食品とその他の物の税率を変えたり、とても分かりにくいカード払いのポイント還元、対象者限定のプレミアム商品券の発行等、目先を変えてきた。



野本さん

『不安』61%とあり、予想を外していた。台風19号の被災地の廃棄物置き場に、冷蔵庫や洗濯機など白物家電の他、家財道具の山がある。これから先、一式揃えるために10%の消費税をプラスで支払うのは、被災者にとって大きな負担となるのが必然になってきた。

弁当はバスの中で食べた

【八王子・左官・小林八洲美通信員】消費税10%が実施されて、10月2日に、昼間の高速バスで、新宿〜京都〜長岡京市まで行く途中で、初めて買い物をサービスエリアでした時、25分間あるので、簡



小林さん

単な食事をしようと、店内に入り、お弁当を買ってレシートに行くと、店員が「どこで食べますか」。「あらっ、そうなのだ」。もちろんのこと買って食べて食べた。バスの中も方々でみんな食べていたように感じた。そのあとタクシー代、バス代が値上がり、財布の小銭の減り方、千円札が消えていく速さにビックリした。2%の違いは明らかに。安全に暮らせる生活がどこにいても出来る様にして欲しい。

節約重ねやく 妻はぼや

【日野・電工・西村滋雄通信員】目の前に一枚のレシートがある。このレシートの下の方に8%と10%の消費税が記されているが、何が8%で、何が10%か分からない。



西村さん

あるコンビニに入った。値段表を見ていると8%、10%の品物が分かるし、レシートでも品物ごとに8%、10%と書いてある。でも、そこではイトインの区別はしていな

い。あるコンビニに入った。値段表を見ていると8%、10%の品物が分かるし、レシートでも品物ごとに8%、10%と書いてある。でも、そこではイトインの区別はしていな

損をするのは 99%の私たち

【清瀬久留米・豊工・阿部史夫通信員】消費税、この税金ほど嘘と騙して成り立っている税金はない。30年前に導入した時も今も同じことを言

入した時も今も同じことを言

うちのかあちゃんが言っていた。「ずっと買ひびかえていた。今、現在、買ひびかえ過ぎて、何を買ひびかえているのか分からない」と。私たちが庶民はこの数週間では、すごい買い物をしていない。75%でした。今はたったの40%。超金持ちが税を負担する、それでいいんです。法人税も下がり続けている。護衛艦を空母化したり、1機116億円もする戦闘機を1000機以上買ったりして軍事費も増え続けている。格差が広がる中で消費税率アップ。1%の超金持ちが得をし99%が損をする。スバリ、消費税とは、大企業、超お金持ちのための税金なのです。

【多摩・稲城・設計・岩武憲生通信員】10月1日、1回上げれば2度とは下らない消費税、とうとう10%が施行され、ヨーロッパ並みの2桁の税率になってしまった。

実施日のスーパーのレジでは、「店内飲食か」「支払いが現金かカード決済か」などが並び混乱が見られた。その軽減税率対応のため、お店側がレジを新規購入せざるを得ない出費もあった。

『不安』61%とあり、予想を外していた。台風19号の被災地の廃棄物置き場に、冷蔵庫や洗濯機など白物家電の他、家財道具の山がある。これから先、一式揃えるために10%の消費税をプラスで支払うのは、被災者にとって大きな負担となるのが必然になってきた。